

# 令和2年度 地球温暖化対策実施状況書

愛知県地球温暖化対策推進条例第9条第1項の規定に基づき、令和2年度の地球温暖化対策実施状況書を取りまとめました。実施状況の概要は下記のとおりです。

## 記

### 1 温室効果ガスの排出の状況

#### (1) 温室効果ガス別の排出量(令和2年度)

温室効果ガスの種類	①エネルギー起源CO <sub>2</sub>	②非エネルギー起源CO <sub>2</sub> (③を除く。)	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	④CH <sub>4</sub>	⑤N <sub>2</sub> O	
排出量(t-CO <sub>2</sub> )	-	30,673	-	-	-	
温室効果ガスの種類	⑥HFC	⑦PFC	⑧SF <sub>6</sub>	⑨NF <sub>3</sub>	⑩エネルギー起源CO <sub>2</sub> (発電所等配分前)	合計(①～⑩)
排出量(t-CO <sub>2</sub> )	-	-	-	-	-	30,673

#### (2) 補整後の温室効果ガス排出量(令和2年度)

補整後温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> )	30,673
----------------------------------	--------

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況

#### (1) 基準年度、計画期間及び実績年度

基準年度	計画期間		実績年度
	計画開始年度	目標年度	
平成30年度	令和元年度	令和3年度	令和2年度

#### (2) 排出の抑制に係る目標の達成状況

温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> 、%)	基準年度の総排出量	目標年度の目標総排出量	削減率
		24,014	23,649
		実績年度の総排出量	削減率(実績)
		30,673	-27.7%

#### (3) 達成状況とその主な要因

第2年度の総排出量は、基準年度の総排出量に比べて6,659tの大幅な増加となり、基準年度比削減率が-27.7%となった。

その要因について、廃棄物焼却量(湿重量)は63,308tとなり、基準年度(63,564t)と比べて減少したものの、廃プラスチック類の割合が24.91%と、基準年度(16.82%)と比較して大幅に上昇したことが挙げられる。